

令和元年度 第6回みなかみ町教育委員会会議録

1. 期日

令和2年2月27日（木）

2. 場所

中央公民館会議室

3. 出席者

田村義和教育長、鈴木長善教育長職務代理者、根津公安委員、利根川太郎委員、阿部剛委員

4. みなかみ町教育委員会会議規則第22条第3項による出席者の職名及び氏名

杉木隆司学校教育課長、河合博市生涯学習課長、本多太一学校教育課次長兼教育環境対策室長、入澤はるみ生涯学習課次長兼生涯学習係長、長谷川基管理主事兼指導主事、高橋輝学校教育課課長補佐兼学校教育係長、湯本昌宏学校教育課課長補佐兼教育環境対策係長、木樽晴彦課長補佐・片桐郁子主幹

5. 開会（午後3時00分）

6. 日程第1 会期の決定及び会議録署名委員、及び書記の指名

会期は2月27日の1日限りと決定

鈴木教育長職務代理者が、会議録署名委員に利根川太郎委員を、書記に杉木隆司学校教育課長を指名

7. 日程第2 教育長報告

教育長が前回定例会以降の主な事業について報告

8. 日程第3 議案第17号 令和2年度みなかみ町教育行政方針（案）について

教育長が議案を説明

（利根川委員）

文章中「たくましく生きる心豊かな人々の持続可能な町づくり」の「の」の使い方

は適切だろうか。また、「持続可能なまちづくり」とは、文章のどこまでにかかるのか。「生きていく基本方針」につながる言葉があると良いと思う。学校統合後の廃校利用がこれからの課題になると思う。今は統合に向けた準備で大変だろうが、地域から学校がなくなるのは非常に寂しいこと。地域コミュニティの拠点なので、町部局・教育委員会等で検討する必要があると考える。

(教育長)

文章中の助詞「の」については、「心豊かな人々の町」なので、「の」で文章をつないでいる。

(利根川委員)

であれば「持続可能な町を目指して」とすれば問題ないのではないかと。

(教育長)

「持続可能な」の文については、みなかみ町がSDGs未来都市に選定され、そのキーワードとして「持続可能な」にしている。広い意味で、将来に向かって教育は発展し、町が活力を失わない。「持続可能な」状況を維持する意味合いと捉えていただきたい。

廃校舎の利活用については大変重要なことなので、町全体として検討していく。

(事務局)

総務課に、町有地の管理をする部署があるので、連携して協議し進める。当面は新治中学校が対象と考える。水上中は水上小が使用し、藤原中は藤原小が使用する。水上小の土地は借地なので、貸し主と話し合っていく。

(阿部委員)

教育行政方針に関する意見として、新生中学校をどういう学校にするのか、特色やビジョンを示す必要があるのではないかと。教育行政方針の中に示した方が良いのではないかと。

(教育長)

教育行政方針にある「郷土みなかみを愛し」の部分、これが特色やビジョンにあたり、具体的には、「ユネスコエコパークに関わる様々な教育活動の展開」と説明している。これ以上のことは、教育課程の中身になるので、新しい学校経営の中で、連携を取りながら決めていくことになる。

なんとかスクールにするとか、何かに特化した学校にするとかは考えていない。

(阿部委員)

「郷土みなかみを愛し」という部分が柱。理解しました。

(教育長)

3つの項目を柱として考えている。特徴としては、「郷土みなかみを愛し」で郷土愛を育てる。「思いやりを持って」は道徳という友情を大切にする。「たくましく生きる」の中に知・徳・体の全てを含めている。

(利根川委員)

新しい学校の「学校の精神」を設けることも大切なので、教育委員会からもしっかりと示して、世代が変わっても受け継がれるものを作れたら良いと思う。

(教育長)

学校運営部会で教育課程の調整を始めているので、その中で、教育委員会や町の方針を伝え、調整してもらうようにしたい。

(阿部委員)

統合まで残り2年です。学校は目の前のやるべき実務が沢山あると思うので、教育委員会から方針を出し、それに基づいて検討する方が学校側にとっても良いと思う。

(利根川委員)

教育委員会として方針を出して良いのではないか。

(根津委員)

幼児教育の中にある「10の姿」とは何か。

(教育長)

健康・運動・気づきなど、小学校に入学するまでに出来るようにする10の項目。幼稚園教育要領に定められ、これを踏まえて教育課程を作って活動する。

(利根川委員)

この教育行政方針は、全てのこども園に行き渡るのか。

(教育長)

管轄とすると、公立のにいほるこども園だけになる。民営の園には要請があれば指導助言が出来ることになっている。

9. 日程第4 議案第18号 みなかみ町立学校設置条例の一部改正について

事務局が議案を説明

質疑なし

異議なく原案のとおり決定

10. 日程第5 議案第19号 学校給食費の決定について

事務局が議案を説明

質疑なし

異議なく原案のとおり決定

11. 日程第6 議案第20号 カルチャーセンター条例施行規則の一部改正について

事務局が議案を説明

質疑なし

異議なく原案のとおり決定

12. 日程第7 議案第21号 令和元年度みなかみ町一般会計予算3月補正予算（案）について

事務局が議案を説明

質疑なし

異議なく原案のとおり決定

13. 日程第8 議案第22号 令和2年度みなかみ町一般会計予算（案）について

事務局が議案を説明

（阿部委員）

新生中学校の校歌について、作詞は応募でも可能だと思うが、作曲は名のある方をお願いした方がいいと思う。予算が少な過ぎるのではないかと思う。

（事務局）

前提として、作詞・作曲ともに公募することになっているので、ご覧いただいた金額を計上している。作曲は専門家に依頼するようになれば補正予算で対応する。

（阿部委員）

広く受け入れられる校歌を作ってくれる方に依頼できたら良いと思う。

(利根川委員)

各校で地元の方を講師として依頼するとき、無償だったり、校長が負担しているようだが、公費で負担できないか。

(事務局)

各校の予算の中に、謝礼として予算化されている。

(利根川委員)

生涯学習の関係ですが、資料館等の文化財が活用がされていないと思う。歴史的価値があるものばかりなので、管理する組織を作ったり、活用方法を考えたり、大事に守っていかなければと思う。

14. 日程第9 議案第23号 要保護及び準要保護児童生徒就学援助費補助金（新入学学用品費の入学前支給）の認定について

事務局が議案を説明

合計17件を審査する

15. 日程第10 議案第24号 区域外就学について

事務局が議案を説明

質疑なし

異議なく原案のとおり決定

16. 閉会（午後5時45分）